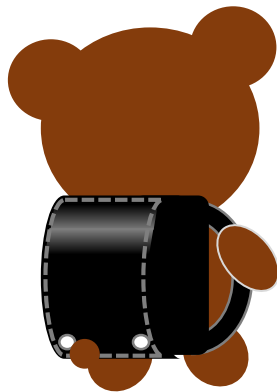


グループ化




ランドセル使い方例
登校する生徒



カレンダーの背面にする時は、
全体の色を淡くします。
30ページ参照



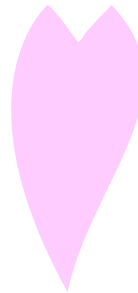
さくらの作り方 

花びら

挿入→図形[ハート]

塗りつぶし：[うすいピンク]

線の色：[なし]



花びら (2007)

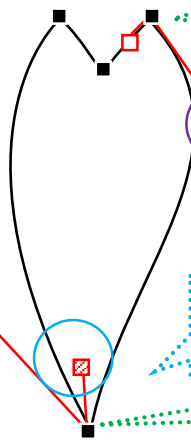
挿入→図形[曲線]

塗りつぶし：[うすいピンク]

線の色：[なし]

①右クリックをして[頂点の編集]をクリックする

②出てきた■の印のところでさらに右クリックする[頂点を基準にする]をクリック

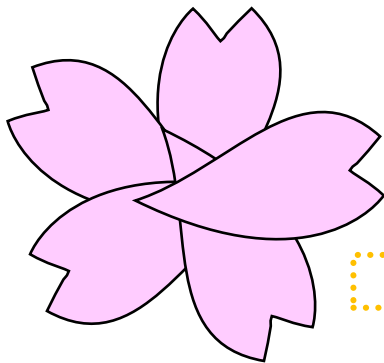


ふくらませたい時は図形の外へ向けて四角いハンドルをドラッグする

花びら5枚を円になるように集める

へこませたい時は図形の内側へ向けてハンドルをドラッグする

頂点を基準にする



グループ化

しべ

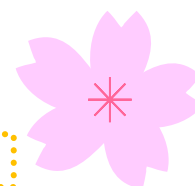
挿入→図形[星8]

塗りつぶし：[なし]

線の色：[濃いピンク]0.75pt



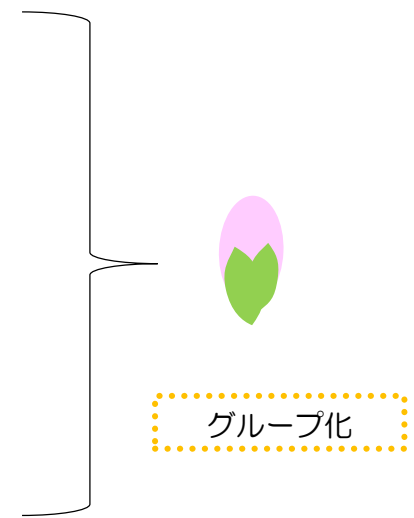
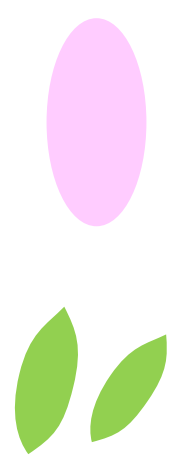
変形マークを図形の内側へドラッグする



グループ化

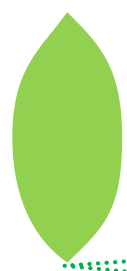


つぼみ
 挿入→図形[円/楕円]
 塗りつぶし：[うすいピンク]
 線の色：[なし]



グループ化

葉・がく
 挿入→図形[円/楕円]
 塗りつぶし：[黄緑]
 線の色：[なし]



葉・がく (2007)
 挿入→図形[曲線]
 塗りつぶし：[黄緑]
 線の色：[なし]

①右クリックをして[頂点の編集]
 をクリックする

②頂点を基準にする

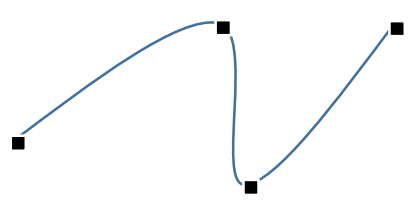


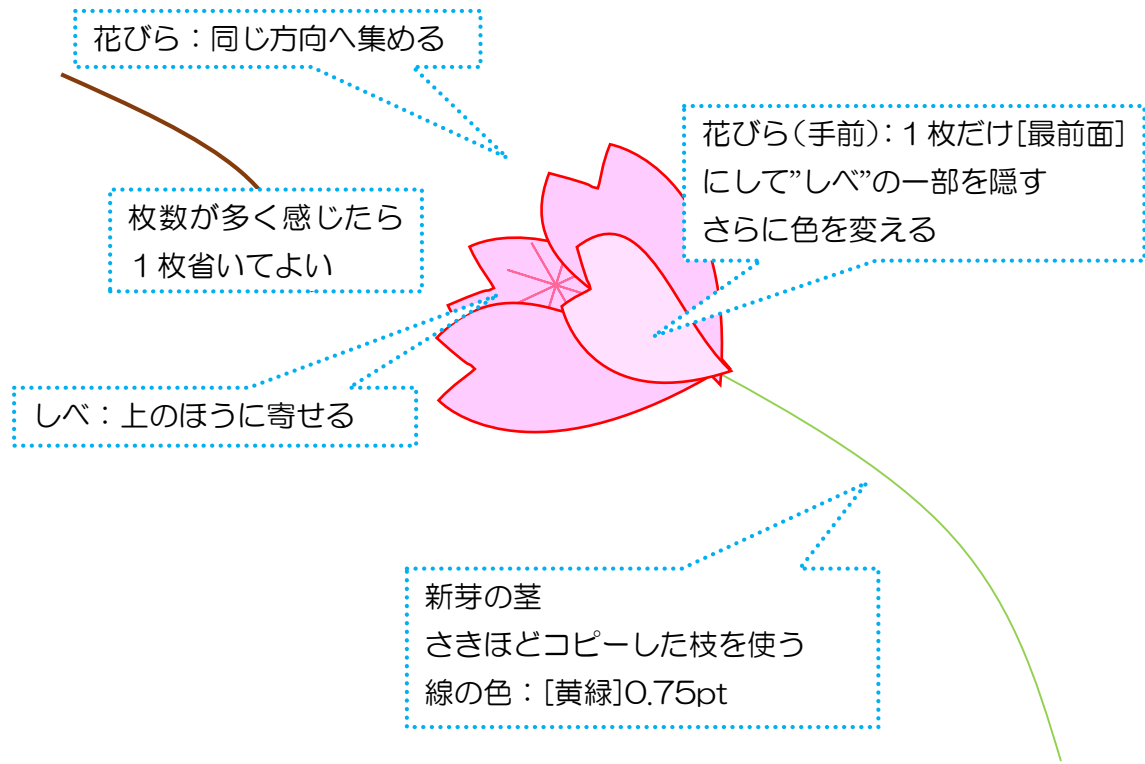
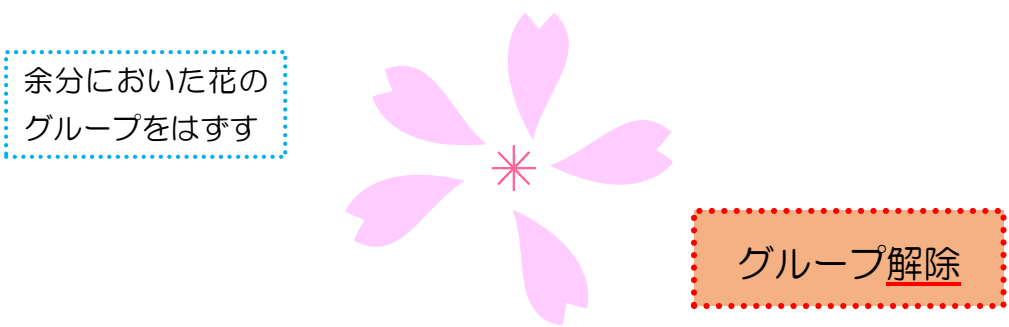
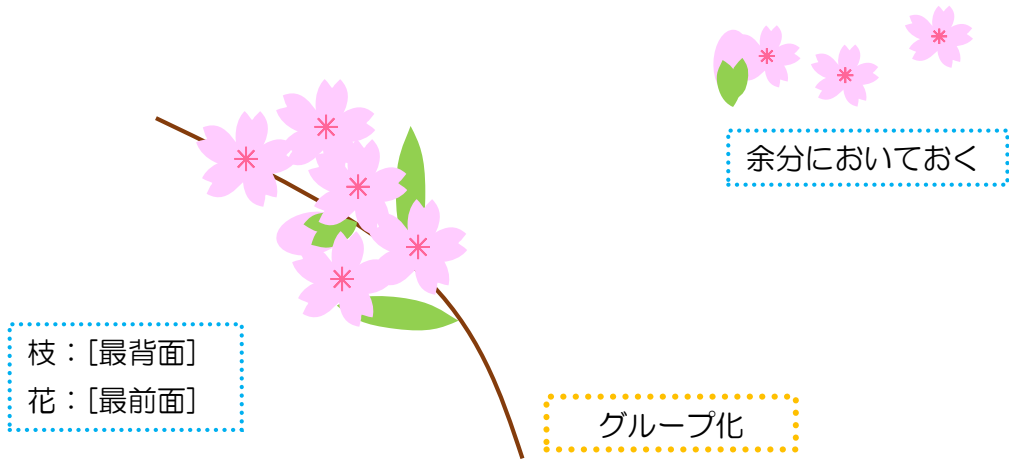
枝
 挿入→図形[曲線]
 線の色：[茶色]1.5pt

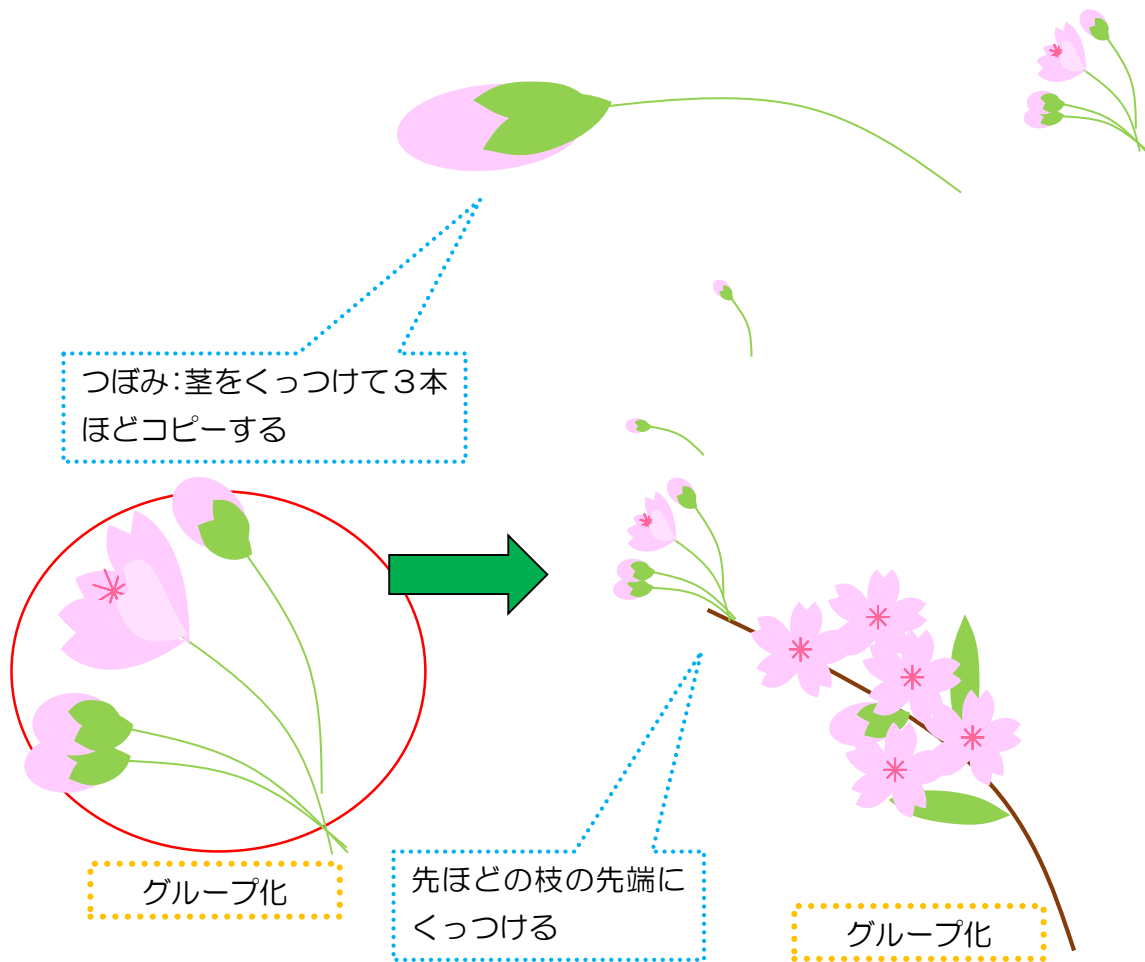


[曲線]は、曲げたいと思うところでクリックし、
 曲げたい方向へポインタを移動させます。
 終点はダブルクリックで終わらせます。

枝はあとで使うのでコ
 ピーしておく







さくらの木の作り方

花の部分

挿入→図形[円/楕円]

塗りつぶし:[ピンク]

線の色:[なし]

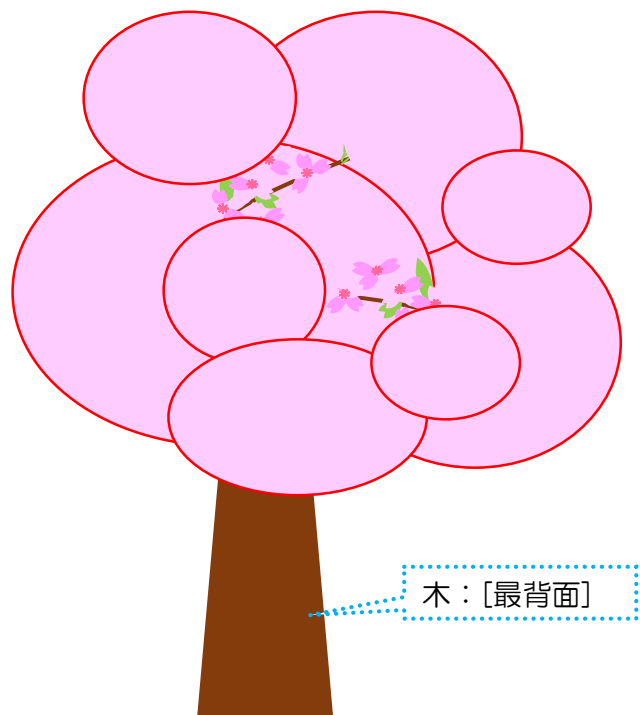
- ①大きい円で全体の大体の形を作る
- ②先ほど作った枝を配置し、上から小さい円で隠すように重ねる

木の部分

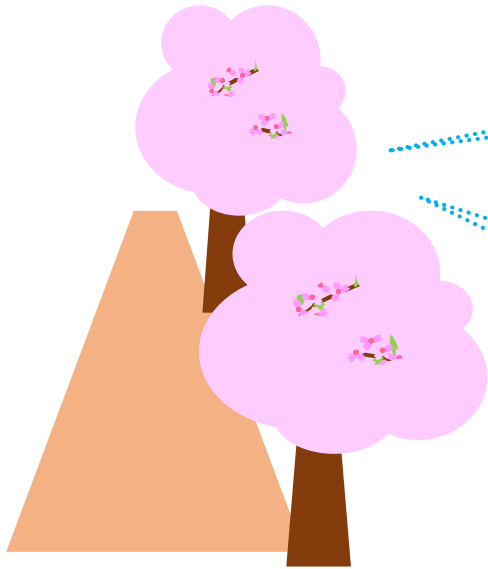
挿入→図形[台形]

塗りつぶし:[茶色]

線の色:[なし]



P32 参照 さくら並木の作り方



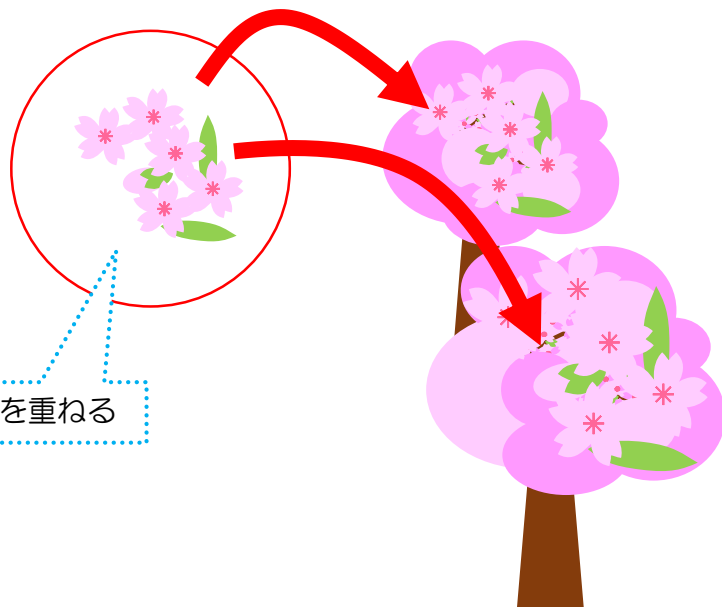
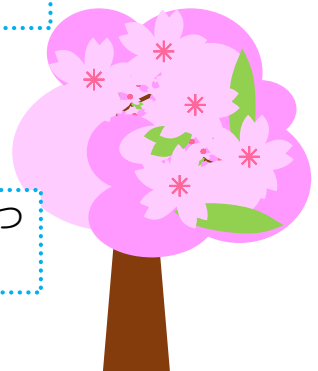
桜の木をたくさんコピーして
道路沿いに並べる

手前は大きく、奥へ行くほど
だんだん小さくしていく



ところどころの[円/楕円]の色を
少しだけ濃いピンクにする

なるべく1本1本塗りつ
ぶしの場所を変える



花や葉を重ねる

看板の作り方

土台

挿入→図形[正方形／長方形]
塗りつぶし：[木目]テクスチャ
線の色：[オレンジ]



脚

挿入→図形[正方形／長方形]
塗りつぶし：[木目]
線の色：[オレンジ]



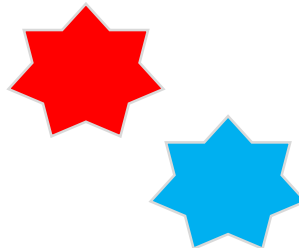
紙

挿入→図形[正方形／長方形]
塗りつぶし：[白]
線の色：[オレンジ]0.75pt



飾り

挿入→図形[星7]
塗りつぶし：[赤][青]
線の色：[うすいグレー]0.75pt



文字

挿入→[テキストボックス]
描画ツール（書式）→文字の方向
[縦書き]
好きな文字を入力する

卒業式



カレンダーの作り方

表を作る前にテキストボックスを作ります。そうすることで、好きな場所に表を簡単に移動させることが出来るようになります。



テキストボックス内にカーソルを置き
挿入→[表]

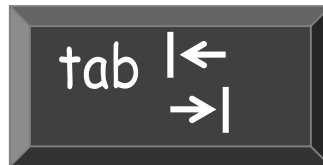
--	--	--	--	--	--	--

1行×7列の表を作る

曜日を入力する

左端に日を入力

エンターキーで文字を確定したら、マウスを握るのではなく、左端にあるタブキーを1度押す



日	月	火	水	木	金	土

タブキーを押すとカーソルが右へ移動するので、日、タブ、月、タブ、火、タブ…と交互に入力する

タブキーを使うと、次の行が出てくるので、任意の場所から数字を入れていってね。



数字を入れる前に半角/全角の切り替えをしておくともスムーズに入力できる
1、タブ、2、タブ、3、タブと最後の数字までマウスを握らずに入力できる

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	32	33	34	35

数字に対して表の大きさが大きすぎたり小さすぎたりしたら、表を一度クリックしてみて。右下の方に出てくる小さい口を動かすと表全体の大きさが変わるよ！

カレンダーの線の色の変え方

前のページで、カレンダーを作ったけど、あんまり可愛くないなあ。そんな時は、あとから色を変える事が出来ます。



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	32	33	34	35

例としてピンクを使用しますが、実際には好きな色や柄を使用してください。

表全体を選択(ドラッグ)する
表ツール→デザイン→[ペンのスタイル]

点線、多重線、波線など、いろいろある中から好きなものを選ぶ

表ツール→デザイン→[1.5pt][ピンク]を選ぶ

罫線→[格子]ボタンを一度クリック

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	32	33	34	35

罫線が見えなくなった場合は再度罫線→[格子]ボタンをクリック

ピンクの罫線になる

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	32	33	34	35

表ツール→デザイン→好きなデザイン線を選択する→ [3pt][ピンク]を選ぶ
罫線→[外枠] ボタンをクリック

デザイン線の枠が出来る

最後にテキストボックスの色と枠線の色 [なし] に設定

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	32	33	34	35

絵を作ったら、好みのデザインの
カレンダーを作りましょう！



30 ページクラフト型カレンダー作成例

折り曲げず、後ろの重なる部分をノリで貼り合わせます。内側（本体）はピンとたつ部分まで上から切込みを入れます。

32 ページ A 看板型カレンダー作成例

折ったときにはみ出る部分は、カッターであらかじめくりぬいておきます

